

人間作業の信頼性と効率

どのような企業でも、信頼性と効率を考えないところはないと思います。現場作業のフェーズでは、あまりの複雑性のためでしょうか、信頼性をあげる仕事と効率はなかなか相矛盾するようなケースがほとんどではないかと思えます。

作業の信頼性をあげるために、どの会社も作業の2重3重のチェックをすることは常識で、また、正確な記録をとること、作業とチェック者を分離することが大事と言われています。

建設現場では、施工者と監査者は別に設け、別の観点から作業の正確さ、厳密さを確認することは規定の方法となっています。このように、人間の行う仕事は信頼性の確保のために、効率以前に多くの手法が取られてきています。

少しでも、現場作業の信頼性と効率化を両立できないか(株)R&V(当社)は日夜考えています。信頼性を上げながら効率がよいとは一つの夢です。夢はみるべきですし、また実現して夢のようになるわけです。